

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査分析結果

4月に、6年生を対象に、全国学力・学習状況調査を実施しました。その調査結果をお知らせします。  
この調査結果を踏まえ本校としての今後の取組についてご説明します。

## 国語

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)			
			貴校	神奈川県(公立)	全国(公立)	
全体		14	66	66	67.2	
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使いに関する事項	5	72.1	70.1	71.2
		(2) 情報の扱いに関する事項	2	64.7	64.3	63.4
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0			
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	65.1	70.4	72.6
		B 書くこと	1	24.8	25.6	26.7
		C 読むこと	3	72.8	70.4	71.2
評価の観点	知識・技能	7	70.0	68.5	68.9	
	思考・判断・表現	7	62.6	64.0	65.5	
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	9	72.2	73.4	73.6	
	短答式	2	67.0	61.2	62.7	
	記述式	3	48.3	48.2	51.1	

## 算数

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	神奈川県(公立)	全国(公立)
全体		16	62	63	62.5
学習指導要領の領域	A 数と計算	6	66.4	67.1	67.3
	B 図形	4	50.7	50.0	48.2
	C 測定	0			
	C 変化と関係	4	70.0	72.3	70.9
	D データの活用	3	61.5	65.2	65.5
評価の観点	知識・技能	9	68.0	67.8	67.2
	思考・判断・表現	7	54.0	57.2	56.5
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	5	59.4	59.2	57.7
	短答式	7	75.2	74.8	74.7
	記述式	4	41.5	47.8	47.3

### 〈調査結果を踏まえての今後の取組〉

- 2教科それぞれの項目を「全国(公立)」「神奈川県(公立)」の正答率と比較した結果、「知識及び技能」は上回っているが、「思考・判断・表現」は下回っていることが分かった。
- 国語では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」の内容が、「全国(公立)」・「神奈川県(公立)」共に正答率が下回っていた。
- 算数では、ほとんどの領域で、全国正答率を下回っていた。

※既習事項を確実に習得できるよう、引き続き、基礎的・基本的な内容の定着を積み重ねていく。思いや考えを伝え合う力を高め、思考力・想像力を伸ばすために、日頃の学習の中でじっくり考える時間を確保する。また、相手意識や目的意識をもって自分の考えを表現する機会を多く設けていく。